

| | 分類 | 政策／施策分野 | | 審議会・議会等意見 | | | 基本計画案の修正点 |
|---|----------|----------------|--------------|--|---|---|--|
| | | | | 5年後のまちの姿 | 現状と課題 | 施策の展開 | |
| 1 | 審議会 | 子育て支援 | 1項目目 | ○「出生数の低下が抑制されています」 →「出生数が右肩上がり（増加）しています」とポジティブな表現に変更してはどうか。 | | ○体外受精など、子どもが欲しい方への支援の充実について、記載してはどうか。 ○独身者に対する、婚活支援について積極的な取組を記載してはどうか。 | ○5年後のまちの姿に関し、ポジティブな表現に修正した。 ○体外受精などの生殖補助医療については、現在保険適用となっており、市では補助していない。しかし、そうした視点が不足していたため、不妊治療にかかる検査助成等について施策の展開に記載する。 |
| 2 | 審議会 | 子育て支援 | 4項目目 | | | ○以下の内容を追記してはどうか。 ・支援を必要とする子どもへのサポート体制の充実。 ・出生数を上げるには、養育にかかる費用を行政サービスで担保できるようにすること。（今の家庭の経済状況では、出生数の増加は難しい。育休制度が基本的には1年。これが2年とか3年になり、その間の収入が保障されること） | ○支援を必要とする子どもへのサポート体制の充実については、施策の展開に、支援を必要とする家庭や子どもたちを早期発見するためのネットワークの構築や職員の専門性や能力向上を図るものとして記載する。 ○市こども計画についてR7.4月策定を予定している。このため総合計画には記載せず、個別の事業については、市こども計画に記載する。 |
| 3 | 審議会 | 子どもの教育 教育環境 | 2項目目 | | ○以下の内容を追記してはどうか。 (現状) ・登校拒否、教室に入れない子どもがいる。 ・小人数学級のため、競争することがない。 (課題) ・先生の数が不足している。 | | ○支援が必要な子どもたちに関して、現状の課題として記載している。 ○競争させるのではなく、子どもたちの主体性・協働性を大切にしながら、施策の展開では、自己肯定感や利他性などを高める取組を推進することを記載している。 ○教員不足については、まちづくり目標1／施策分野3／教育環境のなかで記載のとおり、課題として捉えている。 |
| 4 | 議会（総務文教） | 子どもの教育 | 1項目目 2項目目 | | | ○教育について、外国籍の方が増えているということもあり、国際的人材の観点が必要ではないか。 | ○国際的人材の観点から、国際理解教育の推進について記載する。 ○外国籍の児童生徒について、安心して学校に通えるよう、施策の展開では、子どもたちが安心できる居場所づくりに取り組むことを記載する。 |

| | 分類 | 政策／施策分野 | | 審議会・議会等意見 | | | 基本計画案の修正点 |
|---|----------|-----------|------|-----------|-------|--|---|
| | | | | 5年後のまちの姿 | 現状と課題 | 施策の展開 | |
| 5 | 議会（総務文教） | 子どもの教育 | 4項目目 | | | <p>○小学校の児童が減ることで、複式学級や学校の適正規模・適正配置が進むことになる。学校とまちづくりの関係は深い。地域から学校がなくなっても地域の活力が維持できることが大切である。学校の統廃合と地域のあり方を関連して議論すべきであるが、状況はどうか。</p> | <p>○施策の展開に記載のとおり、学校の統廃合が進んでも子どもたちの活動に関わる大人を増やすことで、地域の活力を持続する取組を進める。</p> |
| 6 | 審議会 | 教育環境 | 3項目目 | | | <p>○小学校の社会教育施設利用の拡大について、項目名で「小中学校の」に修正してはどうか。シビックプライドの強化を図るため、中学生を含めるべきだと思う。</p> <p>○環境、里山、希少生物保護、ふるさと学習などの自然体験学習を追記してはどうか。社会教育施設の活用だけでなく、丹波の豊かな自然を活かした学習をすべきだと思う。</p> | <p>○小学校、中学校、高校、特別支援学校などを対象とし、「市内学校の」という表現に修正する。</p> <p>○以前から「ふるさと学」や「環境体験学習」などを通して、各学校の応じた自然を生かした学習を実施している。</p> |
| 7 | 審議会 | 市民活躍 | — | | | <p>○今後、デジタル技術が担い手の不足を補う一助となる。デジタル技術で集落運営の省力化、効率化の研究、検討することを記載してはどうか。</p> | <p>○自治協議会とは交付金申請や情報共有を目的としたグループウェアを導入しており、手続きのオンライン化による事務手続きの負担軽減を図っているため、総合計画には記載しない。</p> <p>○施策分野3／教育環境の2項目目に記載のとおり、デジタル技術の導入を含め持続可能な地域づくり活動を支援します。</p> |
| 8 | 審議会 | 文化芸術・スポーツ | — | | | <p>○企画のマナー化を防いだり、常にやり方など変化を求めて、多士済々の意見で参加者や来場者が増える企画づくりをし続けるような視点を入れてはどうか。</p> | <p>○芸術文化やスポーツの分野以外にも共通する重要な視点と考える。様々な企画を検討する過程の一つであることから、芸術文化及びスポーツに関する個別計画などで対応する。</p> |

| | 分類 | 政策／施策分野 | | 審議会・議会等意見 | | | 基本計画案の修正点 |
|----|----------|-----------------|------|---|---|---|--|
| | | | | 5年後のまちの姿 | 現状と課題 | 施策の展開 | |
| 9 | 審議会 | 人権・男女共同参画・多文化共生 | 2項目目 | | | ○(2) 男女共同参画・ジェンダーの推進 「性別に関りなく、市民一人ひとりが個性と能力を発揮するため、＜自治会、自治協議会への女性の積極登用など＞方針決定過程への女性の参画拡大と、多様な働き方や暮らし方への理解を促進し、意識改革に取り組みます。」とするなど、女性登用をはっきり記載してはどうか。 | ○自治会・自治協議会のみでなく、あらゆる分野への女性の参画拡大と指導的地位への女性の登用に向けた意識改革や環境づくりを進めることを記載する。 |
| 10 | 審議会 | 人権・男女共同参画・多文化共生 | 1項目目 | | ○SNSなどによる中傷誹謗の事件への対策の明示・公開が見えてない現状について記載してはどうか。 | | ○情報化社会が進み、SNSなどによる誹謗中傷やプライバシー侵害などのインターネット上での人権侵害については、法整備の状況や問題の性質上、被害者等の早期救済が難しいとされている。こうしたことから、重要な人権課題の一つであると捉えており、現状と課題に記載する。 |
| 11 | 審議会 | 移住・定住 | 2項目目 | | ○進学で市外に転出し、Uターン者が激減していることを記載してはどうか。 | | ○丹波市の人口移動の特徴は、10代後半から20代にかけての転出超過であるが、年代別純移動数の推移では、増減傾向は同じであるため、Uターン者が激減しているとは記載しない。 |
| 12 | 審議会 | 防災 | 2項目目 | ○「被災者を支援するネットワークが構築され、受援力が強化しています。」といった目標設定を記載してはどうか。 | ○左欄に対して、「災害発生時には、支援団体や災害ボランティアなど数多くの支援者に迅速かつ効率的に道路啓開作業や避難所の被災者支援業務に従事していただく必要があります。平時から、受け入れ体制を整え、支援者と顔の見える関係を築くなど、ネットワークを構築しておく必要があります。」など、記載してはどうか。 | ○左欄に対して、「(7)被災者支援ネットワークの構築／市、県、社協、災害支援団体、防災士会、自治振興会、商工会、青年会議所など、災害発生時に被災者支援を行う団体等による被災者支援ネットワークを構築し、定期的に訓練、研修を実施します。また、市外の災害支援も行い、受援力を強化します。」と記載してはどうか。 | ○大規模災害に備えて、必要な視点と考えますので、地域防災計画の全面改定（令和7年度）に記載する。 |
| 13 | 議会（総務文教） | 防災 | — | | | ○国土強靱化について、具体的な取組として土砂災害対策などしか記載されていないのではないかと。 | ○土強靱化の具体的な内容は、国土強靱化 丹波市地域計画に記載する。 |

| | 分類 | 政策／施策分野 | | 審議会・議会等意見 | | | 基本計画案の修正点 |
|----|----------|---------|------|-----------|-------|---|---|
| | | | | 5年後のまちの姿 | 現状と課題 | 施策の展開 | |
| 14 | 審議会 | 健康・医療 | 1項目目 | | | ○(1)地域医療・在宅医療の充実にオンライン診療について記載してはどうか。 | ○オンライン診療の期待される役割として患者と医師双方の負担軽減があるが、国保青垣診療所及びミルネ診療所の患者の特徴として市内在住（近隣）の高齢者が多く、機器の操作が困難なことが予想される。また対面医療と比べて得られる情報が少なく検査も行えないなど医師側としても不安を感じており、現時点では総合計画に記載しない。 |
| 15 | 審議会 | 地域福祉 | 1項目目 | | | ○福祉ボランティアの育成を記載してはどうか。 ・点訳、手話、傾聴ボランティアの養成。 ・高齢者、乳幼児・児童への支援拡大など。 | ○福祉ボランティアの育成について記載する。 |
| 16 | 審議会 | 地域福祉 | 1項目目 | | | ○放棄されている田園が目立つ。農家さんが高齢化し、耕作ができず荒れている。休耕田の有効活用として、障がい者や子どもと時間のある高齢者に加え、市外（都市部からも）からの参加者が、野菜を収穫するといった楽しむ光景があちこちで見られるようになるなど、荒れた田園・山が整備され丹波の自然を生かす取組を記載してはどうか。 | ○農福連携に関して記載する。 |
| 17 | 議会（総務文教） | 地域福祉 | — | | | ○地域福祉について、地域や行政だけでなく、企業を参入させる取組の検討も必要ではないか。 | ○企業の参入の取組については、現時点で具体的方向性がないため、総合計画には記載しない。 |
| 18 | 審議会 | 高齢者福祉 | 1項目目 | | | ○(1)に高齢者雇用の促進を記載してはどうか。 | ○施策の展開に高齢者の一般就労の促進について記載する。 |
| 19 | 審議会 | 高齢者福祉 | 3項目目 | | | ○(3) にIoTデバイスによる見守りシステムなどデジタル技術の活用について記載してはどうか。 | ○認知症施策の方向性として、まずは、地域住民の認知症に対する正しい知識の普及啓発と考えており、認知症に対する正しい知識を有する地域住民が増えることで、地域における見守り活動につながっていくことをはじめに取り組んでいきたいため、デジタル技術の活用については、総合計画では記載せず、介護保険事業計画等で記載する。 |

| | 分類 | 政策／施策分野 | | 審議会・議会等意見 | | | 基本計画案の修正点 |
|----|----------|-----------------------|--------------|-----------|---|---|--|
| | | | | 5年後のまちの姿 | 現状と課題 | 施策の展開 | |
| 20 | 審議会 | 商工業 | 2項目目 | | ○事業所がSDGsに取り組むことがあたりまえになってほしい。SDGsの取組は負担が大きい現状があることを記載してはどうか。（経費面、作業面、人手etc. 利益が削られるため進まない） | | ○SDGsへの取組については、重要な視点であるため、現状と課題に事業者を取り巻く経営環境の目まぐるしい変化への対応の例示として記載する。 |
| 21 | 審議会 | 商工業 | 1項目目 2項目目 | | ○インフラ面や事業継承、経済環境等の変化に対応できず、撤退、縮小をよぎなくされる企業があることを記載してはどうか。 | ○以下の内容を追記してはどうか。 ・企業の競争力アップを図っていくこと。 ・スタートアップ企業を含め現存企業が市内外に積極的に魅力を発信していくための支援をしていくこと。 ・リスクはあるが、ハイリターンも見越した投資を行い、スタートアップ企業の誘致について市をあげて取り組むこと。 | ○現状と課題において、「事業継承」や「経営環境の変化」などを含む表現で、意見をいただいた内容を網羅していると考え。 ○施策の展開において、企業の魅力や情報の発信について記載する。またスタートアップという言葉は少し限定的になるため、多様な人材や形態の起業を支援すると記載する。 |
| 22 | 審議会 | 商工業 | 2項目目 | | | ○(4)にまちづくりと一体となった商業振興を記載してはどうか。（まちづくり柏原によるチャレンジショップの拡充など） | ○現行の記載にある「中小企業・小規模企業への支援」の取組連携先の例示に「まちづくり会社」を記載する。 |
| 23 | 審議会 | 農林業 | 2項目目 | | ○課題として、農産物価格を上げなければ、農業従事者は減少するため、その点について記載してはどうか。 | | ○現状と課題において、丹波市ブランドを活かした収益性の高い農作物の生産を推進し、収益力を高めることで農業者の生産意欲の向上への取組が必要な旨を記載する。 |
| 24 | 議会（総務文教） | 農林業 土地利用・景観 ・住宅 | － | | | ○農林業と土地利用において、休耕田と土地の利活用の関係性についてどのように考えているか。各部署が連携して記載してはどうか。 | ○地域環境の保全と活性化を両立し、地域の特性に応じた土地利用を図っていくが、休耕田を活用した土地利用に特化した内容としては、総合計画に記載しない。 |
| 25 | 審議会 | 観光 | 2項目目 | | ○何度も来丹したくなるような企画が必要であることを記載してはどうか。 | | ○現状と課題において、通年で観光を楽しんでもらえる企画に取り組む必要性を記載する。 |
| 26 | 審議会 | 道路・河川 | 2項目目 | | | ○(2)の文中、国道429号は既に施工中なので、削除すべきである。 | ○国道429号（榎峠バイパス）の記載を削除する。 |
| 27 | 議会（総務文教） | 土地利用・景観 ・住宅 | 1項目目 | | | ○人口減少下において、中心部に都市機能を集約していくことなどの記載はされる予定はあるか。 | ○中心部では、都市機能の充実・強化を図り、中心部を補完する地域の拠点では、地域拠点の生活・サービス機能の維持・充実を図ることについて記載する。 |

| | 分類 | 政策／施策分野 | | 審議会・議会等意見 | | | 基本計画案の修正点 |
|----|----------|---------|------|-----------|-------|--|--|
| | | | | 5年後のまちの姿 | 現状と課題 | 施策の展開 | |
| 28 | 議会（総務文教） | 公共交通 | 1項目目 | | | ○ライドシェアを考えていくべき。タクシーの運転手も高齢化により減っている。 | ○ライドシェアにおいては、個別具体的事業となるため、総合計画に記載しない。ただし、ドライバー不足の課題は認識しており、現状と課題に交通に関わる人材不足について記載し、施策の展開では、持続可能な公共交通を維持するための調査・研究について記載する。 |
| 29 | 議会（総務文教） | 公共交通 | 2項目目 | | | ○デマンドタクシーの利便性向上と新規利用者を増やすための取組として、啓発活動をするという記載に留まっている。利便性向上や利用者増に向けて、区域外運行を検討するべきではないか。課題としても記載されていない。 | ○デマンドタクシーについては現状で新システム導入により利便性が向上している。デマンドタクシーの運行区域については、広域的な移動の最適化として今後も検討すべき課題のひとつであると認識しているが、区域外への接続は上手な乗り継ぎの推進や待合環境の整備等に対応することとしている。 ○丹波市公共交通計画に基づき、全体バランスの中で公共交通ネットワークを維持、充実させるという施策を展開していくため、区域外運行という限定した表現は総合計画に記載しない。 |